

令和4年度「青森市横内市民センター」に係るモニタリング評価結果（第2回）

青森市横内市民センターについては、青森市横内市民センター管理運営協議会が指定管理者として施設の管理運営を行っています。

指定管理者からのヒアリング内容及び実地調査等に基づき、指定管理者による施設の管理運営状況について確認し、下記のとおり評価しました。

評価実施日 令和5年1月10日

施設名	青森市横内市民センター
設置目的	社会教育法第20条の目的である、区域内の住民のために、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与するため設置しています。
所在地	青森市大字横内字亀井28番地2
指定管理者	【名称】青森市横内市民センター管理運営協議会 【代表者】会長 館山 義光 【住所】青森市大字横内字亀井28番地2
指定期間	平成30年4月1日 から 令和5年3月31日 まで（5年間）

評価項目	実施内容	評価結果		
		適正	要改善	
管理について	適正な配置となっているか	管理責任者1名、管理運営業務3名、図書業務2名、清掃業務2名の計8名でローテーションを組み、日中は常時2～3名、夜間は2名配置され、適正な配置となっている。	○	
	職員の研修が行われているか。	内部研修は、情報共有及び接遇等に関する研修を月1回実施している。また、外部研修は他センター担当職員との情報交換会に参加するなど、業務に支障がない範囲で参加することとしており、適正に行われている。	○	
	保守点検業務が適正に行われているか。	保守点検業務等は、一部を外部業者と契約し、日常的点検と併せ、施設全般の保守点検が適正に行われている。施設設備等の修繕等は、中央市民センターと連携を図りながら対応しており、適正に行われている。	○	
	防犯、防災等緊急時の対応に的確な対応が行えるようになっているか。職員研修が実施されているか。	緊急連絡網、緊急時の外部委託業者の連絡先を事務室内に掲示しているほか、職員にも持たせている。消防訓練は10月に1回目を実施し、2回目は3月に実施予定であり、適正に行われている。	○	
	個人情報保護について適切な対応が行われているか。	団体登録書、使用申請書等の簿冊は鍵付キャビネットに保管し、不要な持ち出しがないようにしている。パソコンはパスワードで管理し、廃棄文書はシュレッダーで処理している。利用団体代表者の連絡先等は事前に了解を受けた団体のみ紹介するなど、適切に対応している。	○	
	省エネに努めているか。	照明の部分点灯、不要箇所の消灯を徹底するなど、継続して省エネに努めている。また、館内にポスターを掲示して来館者へも節電の取組に対して理解と協力を呼びかけており、適正に行われている。	○	
運営について	市民の平等利用が確保されているか。	利用団体相互による調整により、抽選会を行わなくても特定団体が優遇されることなく平等に利用されている。今後、調整が困難な場合は、抽選を行うこととしており、適正に行われている。	○	
	利用者の要望、意見を把握し、運営に反映しているか。	事業実施の際、利用者アンケートを実施し、次期事業の企画立案の参考としている。館内に意見箱を設置し、意見要望の把握に努めており、仕様書どおり適正に行われている。	○	
	積極的に地域や関係団体と連携を図っているか。	今年度は、昨年度に引き続き、地域住民が参加する市民センターまつりが中止となったが、近隣学校及び地域や関係団体と共同で事業を企画する等、連携が図られている。	○	
	事業が計画どおり実施されているか。	感染症対策をしながら計画どおり事業を実施している。	○	
	市民への情報提供が図られているか。	講座に関するチラシ等の掲示により、適切に実施されている。	○	

【総合評価】

施設の管理状況については、午後5時以降の夜間帯に常時2名の体制となっており、適正な人員配置に改善された。また、各種保守点検、防犯・防災対策等の施設管理業務についても適正に実施されている。

運営状況については、市民の平等利用が確保されており、利用者の意見要望の把握と反映に努め、事業も新型コロナウイルス感染症対策を講じたうえで実施している。

今後も、引き続き施設の良好な管理運営に努めてほしい。

【改善が必要な項目についての指導等及び改善策】

【担当課】 青森市教育委員会事務局 中央市民センター

【電話】 017-734-0163

【メール】 chuo-center@city.aomori.aomori.jp